

【「カーシェアリングは誰でも稼げてしまう」のではないか？
ということについて考える！】

全世界的に「ソフトな共産主義化」が進んで行く
（その中のシェアリングサービス）

⇒編集後記 1で

【「カーシェアリングは誰でも稼げてしまう」のではないか？
ということについて考える！】

⇒編集後記 2で

どうもゆうです！

読者さん、こんばんは！

さて、前号にて

【「恐怖は人間のIQを下げる」という
投資やビジネスで大変重要な事実について考える】

っていう号を流しました。

この辺の恐怖は人間のIQ下げるってことを知っておけば

大衆がそれを知らないので稼ぐというのは大変身近になりますから

まさに「自分で稼ぐ」というのが

ご飯食べるとか、寝るとか、おしっこするとかそういうのと

同じくらい身近になりますから

稼げてる人も、稼げてない人も将来役立つ知識だから

ぜひまだ見ていない方は下に PDF もまとめておいたから

見ておいて下さいね。

【「恐怖は人間の IQ を下げる」という投資やビジネスで
大変重要な事実について考える】

⇒ http://fxgod.net/pdf/money/kyoufu_iq.pdf

さて、それでここ最近ですが

「やれば誰でも稼げるであろう」というビジネスモデルが

どんどん日本経済の「ひそかに」誕生しております。

この辺知りたい人も多いと思いますので今日は編集後記で

書きます。

ちなみに「シェアリング」=共有 っていうのがですね、

これからの時代おそらく「誰でも稼げる」のキーワードになります。

例えば免許ある人に限られるだろうけど

カーシェアリングとか今誰でも稼げるんじゃないかな??

とか調べていて思いました。

私は海外にいるけど日本にいたらやりたいな〜と。

編集後記で！

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近ですが

「誰でも稼げるビジネスモデル」ってのがこの数年で

どんどん増えてきていると私は思います。

私なんかは株もやってますんで次の銘柄取得のために

社会分析ってのはすごい重視していて私の場合長期保有ですが

7銘柄とか日本の場合は持っていて全部プラスなんだけど

(これ結構いけてる買い付けできてるのではないかなと。)

やはりやっていて感じるのが

やってる人は少ないものの、

政治経済の大きな流れを把握してその中で生まれてくるサービスに

資金投下すると減多なことではマイナスにならないな、

なんて思うわけです。

それで最近私が「感じ取ってる」

全世界の社会の流れがありまして

それがやっぱり「シェアリングサービス」なんですよね。

この「シェアリングサービス」なんていうと

日本だとちょっとミーハーというか、この数年出てきた考え方だけど

それが一般レベルで根付いているか？といたら

まあ詳しい人たちは使っているけど

その辺の人たちはあるのは知ってるけど使っていないという人のほうが

多いと思います。

ただこれですね、私がいるマレーシアでは

もうシェアリングサービスが「生活のインフラ」になってるわけですよ。

例えばエアビーアンドビーなんかで部屋のシェアリングをして

Condominiumに

泊まりに来るマレーシアに旅行しにきた外国人はよく見ますし

また私ゆう自身もほぼ毎日のようにシェアリングサービス

ってのは使っていてそれが以前書いた GRAB とか UBER ですよね。

PDF「タクシーアプリ戦国時代」が到来してるマレーシア

<http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/grabvsuber.pdf>

(この後書いたとおりの流れで GRAB が勝ちました)

こうやって人の車をシェアリング（共有）してお金払って

自分で車を所有しないでも便利に生活ができるように

なってしまうているわけです。

だから私はこのシェアリングサービスを使って毎日のように

マレーシア人の誰かの車に迎えに来てもらって移動するってのが

当たり前になっていて、そういう生活をしてるわけですが

もうこれは私だけではなくてマレーシアのほとんどの人が

このシェアリングサービスを使って生活しております。

もう便利とかそういう次元を超えて

「ないと困る」レベルにまでマレーシアではなっているんですよ。

ちなみに、シェアリングサービス=共有サービスってのは

基礎を抑えておく必要があって

以前確か共産主義が出てきたのがヨーロッパだったけども

そこから「部屋をシェアして暮らそう」みたいな思想が

これ共産主義者の人らがいて、そこからこのシェアってのが

広まってきた経緯はありますが

シェアってのは要するに資本主義でいう所有の概念を希薄化するもの

ですから

良い悪いの問題抜きにして、本質的には共産主義思想を

ベースとするんですね。

ここで大きく私はちょっと嫌だな〜と本当は思うのだけど

それでも世界全体でこの「シェア」をして所有権をなくしていく

っていう共産主義の方向性が出てきているのは

これ事実なわけです。

共産主義では例えばですね、子供の教育権でも今は家庭で

親が子供に対する教育権を持ってるけど

これを「国家の子供」といって国家が教育するっていう考え方でして

すなわち教育権を国家がもつのだけど

そこで家庭を破壊するのが一つの重要な要素であったりするのだけど

そのために共産主義を源流とするフェミニズムというのが

今日本なんかでも猛威を振るつてると私は分析するわけですね。

女性推進社会つてのはこれ、すでにスターリン時代に社会実験されてる

のだけど、家庭は崩壊していく傾向が強まり

(両方とも働いてるから。)

子供は託児所にいれて、まさに国家の施設ですよ、

こういうところで子供を育てるという考え方になってくるわけで

これが共産主義の「国家の子供」という考え方になるわけです。

日本で最近出てきている児童相談所つてのはこれ

まさに表向きは善意に基づいてるけども共産主義思想をベースにする

施設ですね。

それで私なんかがまさにそういう

男女共同参画社会の家庭で幼い頃に育って

家に父も母も誰もいない家庭で子供の頃育って

当時「かぎっ子」といわれたけど

家庭自体が崩壊していたから

すごい分かるんですけどね、

(弟は耐え切れなくて亡くなったけども。)

子供としても家に両親が誰もいないというのをずっと経験して

育つわけでそこで家庭という概念自体がなくなっていたわけです。

だから私はこのフェミニズムの人たちは

自身の共産主義思想を隠す危険な人たちであろう

と 私自身が育った家庭が男女共同参画社会の思想で

崩壊してたのを経験してるから、自分の肌感覚で思います。

そして

共産主義なんかでは例えば教育権なんかにしても

親から国家へ移譲が起こるわけです。

最近の LGBT 問題とかそれらも実はこの流れなんだけど

こうやって階級史観闘争とって色々な性別や資産の差異がある人の

特徴つてのを踏まえずに「平等」にすることによってですね、

だから性別も資産の格差も趣味の格差も個性の違いも

全て「平等原理」で捉えていくつてのが共産主義の

特徴ですよ。

ちなみにここで「平等と自由は本質的に対立概念であるから」

そこで平等が進んでいくと自由は失われていくわけです。

ここでスーパーエリートたちが大多数の貧困層を支配する構図には

集約されていくわけだけですけども

そこで、例えばよく言われる 体に RFID チップを埋め込んで

それで GPS でその一人ひとりを監視する、とかですね、

最近はこのブロックチェーンとつなぎ合わせて

一人ひとりの資産量とか体型体格とか健康状態とか趣味、思想とか

嗜好、性癖にいたるまで全部を管理していく

という方向になってくるわけですね。

実際に総務省が研究してますよね。

ここでマイナンバーなんかも絡めて顔認証で

その個人のデータを国家が管理、監視していくわけです。

(この前海外旅行税のことを書いたけど、ここで

海外旅行税は顔認証システム導入に使われて、各旅行者が

顔認証で国家に監視されていくわけですね。良い悪いの問題ではなく

そうになっていく)

昔ジョージオーウェルが書いた1984年という小説が

あったけどまさにそんな感じで人類はこれ人間牧場みたいに

自由を奪い取られていくというものだけでも

今まさにそれが社会の中で全世界的に、これは日本だけではなくて

全世界的に進行してるわけです。

これは今理解できていない人のほうが大多数だけど

気づいてる人たちは少数だけど、

いずれみんな気づきだすでしょう。

それでここで資本主義においては「所有権」ってのがありますが

そこで出てきたのが「シェアリングサービス」であるわけでした

ここでは「所有権の希薄」ということが起こるんですね。

どういうことか??っていうと

私なんかは今マレーシアにいるけど、それこそ

車ってマレーシアで持っていないわけです。

以前は「車がないとマレーシアでは暮らせない」といわれていたけど

いまや上記 GRAB みたいな車とドライバーのシェアリングサービスが

普及したから

もう「車がなくても生活できる」となっていてまして

ここで「車を所有しようという動機、モチベーション」が沸かなくなる

~~~~~

~~~~~

つてのがポイントですね。

ここで「所有欲」が極めて減退するわけです。

これは現地で生活していると分析していくと分かるんですよ。

もう普通にシェアリングで車で不便しなくなっているから

所有しようと思わなくなってきた。

いつか買いたいなとは思いつつも、車なくても生活できちゃう

ってところなんです。

だからここで「所有」が意味を持たない状態に実際なってきた

今実のところ、資本主義ってのは共産主義のこの

所有権概念の希薄化、に攻撃されてるところでして

大きくはこれから、所有権概念ってのは希薄化されていく

全世界の流れがあるのだらうと思います。

これは良い悪いで私は見ていないで

ほんとうは民衆がより羊みたいになっていくから

嫌だなとは本心では思いますが

いずれにしても冷酷に分析すると全世界的にシェアリングサービス

というのが普及していき、

それで人々の所有権の概念というのはどんどん希薄化していくのだろう

というのは感じるところです。

ちなみにベーシックインカム議論というのがあっても

あれも大きくは共産主義ベースの考え方が導入されてるのを

政治哲学を勉強してる人たちはみな気づいてますが

やはりあれも大きな世界全体のソフトな共産主義化の流れで

将来的に、それに近い形が実現されていく可能性は高いと見ています。

だからこれからの世界ってのはどうも

資本主義と共産主義という対立概念がミックスしたような

そういう体制に進んでいくのだろうな、ということですよね。

この大きな世界全体の流れがある中で、

ビジネスでじゃあ何が一番儲かるのか??

という話になるのだけでも、

やはりそこでは所有権を希薄化していくための

~~~~~

~~~

「シェアリングサービス」ってのは必然性を持って儲かるわけですね。

~~~~~

~~~~~

だって全世界が共産主義の平等主義を元にして

「所有権概念を希薄化していこう」という大きな流れを持ってるわけで

そうしたらその大きなマクロの流れの中で

シェアリング＝所有権概念を希薄化して共有していく

というのはやはり親和性が高いので、

それぞれの人の主義主張、思想、好き嫌い別にして

儲かってしまうのだろう、

と思います。

だから大きくは今の世界は資本主義をベースにしてるけど

ここにシェアリングサービスなんかを代表に

共産主義的な要素がミックスされた体制に今度数十年、

2020年代、2030年代、2040年代となっていく

可能性は非常に高いと私は分析してるわけですね。

たぶんこれはかなりの確率で

その通りになっていくと思います。

=====**編集後記 2**=====

それでこのシェアリングサービスの便利さ、というのは

すごいものがあるわけですけど

それこそ上に書いた、GRAB とかのマレーシアで進んでる

車とドライバーをシェアできてしまうサービスは

もう生活では切っても切り離せない状態になってきておりますね。

やはりこれからの世界ではシェアリングサービス（共有サービス）

ってのは

大きな世界のソフトな共産主義化の流れに沿うから

拡大するのはもう間違いないといえるわけです。

それでこれから信用経済3.0で勉強したように

今までは「すごい能力があった個人だけが稼げる時代」

であったのだけど

これが変わってきて「無名な個人でも誰でも稼げる時代」

~~~~~

に入っていくのはこれ、間違いないわけです。

~~~~~

それで「誰でも稼げるビジネス、サービス」って今までは

すごい少なかったんですね。

例えば自己アフィリエイトとかは誰でも稼げる、

という分野の代表的の方法でしたが

自分で ASP のアカウント開設して自己申し込みでも

お金が入るってのが自己アフィリエイトでして

自分のリンクで証券会社口座開設したりして

10000円とかがもらえる、みたいな感じでした。

これは誰でも稼げるもので、自己アフィリエイトで30万円以上稼ぐ

人たちも中にはいます。

(一度きり、だけど。)

以前はこの自己アフィリエイトが「誰でも稼げる代表格」だったんだけど

最近はもう「誰でも稼げる方法」なんてどんどん

増えてきていて、

例えばメルカリとかで自宅の不用品を売却する

ってのも誰でも稼げますよね？

あとはこの前書いた「おっさんレンタル」ですが

これもおっさんが自分の時間の所有権を放棄して

おっさんがレンタルされてそのおっさんは稼げるという

ビジネスモデルだったけど

これはやっぱり今も誰でも稼げる類のものでしょうか。

あとは、17ライブとかで中国のアプリですけども

ここでカラオケしている映像をずっと配信してる人たちが

月数十万円とか中には月百万円以上稼ぐ人たちも出てきていて

例えばカラオケじゃなくてもリスナーさんの悩み相談を受ける

みたいな形でもっと稼ぐ人も現れてくるでしょう。

これもまた「誰でも稼げる」といえば誰でも稼げる

ビジネスモデルです。

もうとにかく最近「誰でもやれば稼げる」ビジネスモデルは

どんどん出てきているわけですけども

ここで私が注目するのがやはりシェアリングサービスで

大きな世界の共有の流れの中でシェアリングサービスってのは

~~~~~

「誰でも稼げる」ものなんだろうとも感じますよね。

~~~~~

カーシェアリングというのがあって、これは日本でも

使ったことある人はまだ多くはないだろうけど

以前はレンタカーをこうトヨタなんかがサービスとしてやっていた

例えばビッツなんかのコンパクトカーを

1日8000円とかでレンタルできるわけです。

けど今はこのカーシェアリングサービスを

提供する企業が多くて、すなわち

個人が車を貸して、それで1日2000円~5000円くらいの

値段で

車を誰かに貸してですね、

それで人々はこのカーシェアリングで安く車を借りられる

みたいなサービスがどんどん出てきているわけですね。

このカーシェアリングとレンタカーの違いはいまいち

分からない人多いだろうけど

レンタカーは何か1つの例えばオリックスレンタカーとか

トヨタレンタカーみたいな店舗に出向いて、

それで保険の手続きをして、それで色々確認して

それで車を借りるものだけど、

カーシェアリングではアプリなんかで GPS で自分の

近くに置いてあるシェアリングされてる車を探して

それでアプリ上で予約して、1日3000円とか5000円とかで

予約して、それでその場所によって指定のカードを車にかざすと

「ピッ」となって、

ドアが解除されてそこで運転が24時間できる

みたいなサービスで

レンタカーに近いのだけど極めて利便性が高いわけですね。

ここでカーシェアリングを使ってる一部の人たちいわく

「もう車なんて所有しなくても大丈夫」といわれてるけど

本当にそうなんだろうと思います。

まあ私はだからこのカーシェアリング銘柄はすごい

注目してるんですね。まあ長期でこの大きなシェアの

全世界的なソフトな共産化の政治的流れの中で

上がるでしょうと。

だから株の話でもあるんですけどね。

世界の共産化の流れに与するのはなんか複雑だけど

やはり儲かってしまうのだろうと思います。

それでこのカーシェアリングがいかにすごいか？？

という点だけどもまず店舗にいかずに近隣の駐車場にある

車をそのまま予約して、すぐ乗れてしまうというところで

ここで保険契約なんかはそのアプリの会社が自動的に

引き落とすわけで24時間有効な1日保険というのが

あるんですけどね、

それが適用されて事故対応なんかも最近できるように

なってるわけですけど

ここで人々は「近隣にある誰かの車をレンタルして

カードかざして、それでその車を運転する」

ってことが日本で可能になってきてるわけですね。

もうこうなると「車を買う、所有するって意味なくね？」

となるわけですけど

本当にそうなってくると思います。

それで私なんかは以前にレンタカーは結構利用していた人なんですけど

だから価格事情はよく知ってるけど

今までレンタカーなんかはやっぱりコンパクトカーの

ビッツとかでも一日8000円前後、

それである程度のセダンだとこれは一日15000円とか

2万円とかしたわけですね。

もしメルセデスベンツやBMWなどの

高級車をレンタルしようとするれば一日3万円から5万円は

必要だったと思います。

まあすごい高かったわけです。

けど・・・最近多くの上場企業なんかがこのシェアリングサービスに

参入しだしているんだけど

これすごいのが個人のそれこそ例えば

ベンツCクラスを保有してる人たちが

「私の車をシェアしますよ～～」とかやっているわけですね。

それで「私のベンツのCクラスは乗る機会があまりないから

1日3000円で借りていいですよ」

みたいになってきているわけです。

これは気になる人はメルセデスベンツ、カーシェアリング

なんかで検索すると実態は分かると思います。

「1日3000円でベンツが借りられる??」

って驚きの値段ですがこれがカーシェアリングのすごさ

ですね。

ちなみにポルシェのパナメーラでさえ

1日1万円とかで借りられたりする。

それで正確には上記1日保険というのがあって、

これが1日あたりですね、まだ1800円とかします。

大手の保険会社がこの「カーシェアリングのための1日保険」

を出してるけど

まだ1800円と非常に高いのがまだ難点として

残ってるのがカーシェアの問題であるけど

(これは徐々に改善されて安くなるでしょう)

それでもそれこそベンツ貸し出ししてる人たちが一日3000円とか

5000円で貸し出してる状況だから

全体としてはレンタカーでコンパクトカーのビッツを借りるより

カーシェアでベンツを借りたほうが安い、

という現象が起こってるわけですね。

ちなみに車種として普通の定価200万円前後の車種だと

一日レンタルが2000円台とかもざらにあるのだけど

圧倒的にレンタカーよりもコストが安くて

さらにGPSなんかで自分の家に近い駐車場に取りにいった

運転できるわけで

まあめちゃくちゃ便利なわけです。

だから今はまだカーシェアというのは一部の人だけが

使ってるけど

これはもうマレーシアで私は見てるけど、

カーシェアリングが日本で爆発的に広がっていくのはもう間違いない

~~~~~

と考えてるわけですね。

(ここで少し官僚社会の日本では  
規制がどれくらい入るか、という話になりますが)

だって、今まで高級車のレンタルってのが

それこそ1日3万円とかしていたのが

1日3000円とか5000円なわけですよ。

そこに保険料入れても5000円以下とかもしくは

7000円以下で24時間その高級車を

レンタカーでビッツ借りるより安く借りられるわけでした

これはもう人気でますよね、普通に。

もしくは節約したい人ならば、今までレンタカーなんて

縁がなかったけど1日3000円トータルで借りられるなら

まあ借りようかなという人も若者中心にいるでしょうから

これはカーシェアってのはすごいこれから普及していく

可能性は持ってるわけですね。

それで上の文章はあくまでも「借りる側」の話なんだけど

「カーシェアリングで稼ぐ」ということで

「貸す側」の話にもなりますが、

実のところ日本の中古車ってめちゃくちゃ安い。

しかも世界一おそらく品質が高いです。

だから例えばこれは海外だとありえないけど

ある程度の高級車の型落ちだったら

状態が非常に良い状態なのにも関わらず

中古価格で100万円で走行距離3万キロのベンツなりが

購入できるわけですね。

（ちなみに最近の高級車というのは昔のように  
多く故障しませんね。修理費用も結構安い。

外車が故障しやすいなんてのはもう昔の話です）

それで例えばですがこの100万円の中古の高級車を

一日あたり3500円～5000円で貸し出せるとして

30日ある中で全日をレンタルは難しいでしょうが



3分の2稼働できたとして

そうすると20日稼働するから

7万円～10万円儲かるわけです。

色々車検とか修理費とか考えると、実際の月の儲けとしては

これ20日稼働としても5万円台後半か6万円台になるだろう

とは思いますが

ちゃんと愛嬌よくやってマーケティング要素も加味したら

年間でも70万円前後はさすがに儲かると思うんですよね。

というと100万円の車で年利50%を超えるわけですが

これがどうも今の世間一般ではマイナーな

カーシェアリングの世界なんです。

だから「私はあまり車は運転しないけど免許はあって

家に車があります」

って人は読者にも大変多いと思いますが

ここでカーシェアリングとかやったらおそらく誰でも

儲かるんじゃないかな??

というのは私が考えていたところです。

というか私が日本にいたらひっそりとやっているだろうな

ということですが

まあ今日本にいないのですが、これ日本にいて

所有している車放置して運転していない人は非常に多いけど

それカーシェアで活用したら普通に儲かるよね、って

話なわけですよ。

それでもこのカーシェアのサイトとか色々私は見ていたけど

やはり質問事項に「税金はどうすればいいですか？雑所得ですか？」

みたいな質問事項があるわけだけど

要するに結構儲けが出てる人たちが増えてるってことなんですよ、

これは。

税金の質問がやたら来るんでしょう。

日本で儲かったらこれは当然雑所得扱いにおける税金のことを

考えないといけないから、

例えば車の整備費用なんかは当然経費だろうけど

それらの話が既に出てるところからして

以前エアビーアンドビー長者が沢山出たように

今実はカーシェアリング長者みたいな人は実際結構

表に出ていないだけで増えてるはずですよ。

カーシェアで利益出してる提供会社が増えてるので

当然貸し出してる人もかなりの利益得てるんですよ。

だからこのカーシェアリングサービスってのは

おそらく「誰でも稼げる」類のものですよね。

だからまさに丸山さんがこの前電子書籍で言っていた

「無名な個人でもアクション起こす人なら

誰でも稼げる時代」に本当になってるんです。

ちなみに2014年くらいはエアビーアンドビーが

相当業界内でも流行していて、

長者続出していたんですね。

私の周りの友人も案件作りながら自分でもやっていたんだけど

だから「そんなに儲かるなら自分でやればいいじゃん」

とみんな情報業界のLP 見て思うんだらうけど

そう、だから基本的にみんな販売会社の人間も

自分で儲かるからやってるんです。

自分でやっていて儲かってるから

ついでに案件化してるって感じですよ。

それでエアビーアンドビーは相当儲かったって

私の友人が言っていたけど

これは節税対策にもなるし、結構な年利が出るから

相当儲かったと。

ただエアビーアンドビー規制、民泊規制が出てきちゃって

ここで官僚がいつもながらに

「民衆が自分で儲けるなんてけしからん！

おまえらは会社で社畜だけやっつけていなさい」

という態度で民泊規制をマスコミ動員して扇動をかけて

進めたわけですが

そこでエアビーアンドビーは一気にしぼみました。

そこでホテル業界の既得権益を守って天下り先もできた。

最近はだからエアビーアンドビーは案件として

少なくなりましたね。ただ儲かっている人は今でもいる。

そこで私が注目したのがカーシェアリングでこれは

業界の人誰もまだ言ってないかな？とは思うんだけど

今号で書いたからたぶん誰かが案件化する気もするけど

今のカーシェアなんかはこれ誰でも儲かる状態なんだろう

ということですよね。

実際に中古価格で100万円程度で日本では仕入れられる

車において（といってもこれはマレーシアだと300万円かかったりします。

車はマレーシアは高いです）

そこで月間として収益が最低でも5万円～7万円以上は

見込めるわけですから

年間でこれ70万円前後は見込めるわけですから



100万円に対して70万円ですからすごいですよね。

特に状態として

「今既に車を持っていて、あまり運転していない人」

なんかはこれカーシェアリングで普通に稼げますよね。

ちなみに日本の場合「高級車がどの国と比べても圧倒的に安く

品質が高い」という中古車市場の特徴があるので

メルセデスを例に出したけど

トヨタプリウスなんかも エニカとかのサイトで調べると

大体一日5000円前後ですね。

以前はレンタカーでビッツがこれ一日8000円の時代だったのに

いまやプリウスが一日5000円、保険料込みでも

ビッツ借りるより安いわけです。

ちなみに、私は日本にいないので、海外の考え方は分かるけど

プリウスって日本でいう大衆車だけど

韓国だとプリウス＝高級車です、イメージとして。

これはマレーシアでも同じ。

特にトヨタ車なんかでいえば安倍首相が乗ってるけど

アルファードとか、ベルファイアとかは

これ完全にマレーシアだと富裕層向けの高級車で

購入代金リアルに1000万円超えます。

ちなみにこれも面白い話だと思いますが

マレーシアで日本車って結構関税で高くて

ベンツより高いんですよ、物によっては。

日本人からしたらベンツなりBMWが高級車だけど

マレーシア人からしたら日本のアルファードとかは

中古車市場でベンツのCクラス、Eクラスよりも

物にもよりますが高かったりするんですよ。

んで当然最近のアジアではプリウス＝高級車って位置づけです。

が、日本だとプリウスは国内だから安いはずで

関税がかかってませんから

結構中古車でもリーズナブルな値段で取得できるはずだけど

それでもカーシェアリングでは大体1日5000円前後の

値段はついてるんですね。

日本のネットで調べるとプリウスの2010年式、

走行距離7万キロ台でなんかだと

60万円台とか普通にあるけど

それとか普通に今カーシェアリングで一日5000円くらい

で貸せるわけです。

1ヶ月20日稼働できたとして10万円ですよ。

年間でやはり売り上げとして100万円前後はいけるわけですが

カーシェアリングって結構ヤバい利率が出るんだなと思います。

なので「今免許があって車持っている」という条件には

なるけどカーシェアリング使うことで

まさに「誰でも稼げる時代」になってきているということですね。

ただ・・・これもいつかエアービアーンドビーみたく

規制されると思います。

一応規制する省庁は国土交通省と警察庁あたりになると

思う。

この官僚たちが動くまでは、稼げるってのが

カーシェアリング業界の実情かななんて思いました。

といっても規制されてもやはり全部規制とはならないでしょうから

それこそエアビーアンドビーは

「年間180日規制」があって365日のうち180日間だけ

営業していいとなってますが

これが仮に180日規制でも十分儲けは出るだろうし

特に今既に車持ってる人なんかは稼働日数を15日に

抑えるだけでも将来儲けはでるわけだから

やっぱり「誰でも稼げる」のではないかなと思います。

ちなみに、エアビーアンドビーのシェアリングビジネスは

それこそ儲けが年間で 規制前は

年利50%100%と出ていたわけでした

私の友人たちがそれで相当儲けていて案件にしていたけど

このカーシェアリングも同じ様な年利が出ますよね。

だからエアビーみたく、部屋を複数借りてという感じで

駐車場を複数借りてそれで売り上げ額を拡大することは

可能なんだろうと私は考えていたわけです。

日本にいたら私やってますよね。

駐車場なんかは都内は高いけどちょっと都心外れれば

大体月極で、月1万円前後で駐車場借りられるから

それは経費ですけど、

ここで売り上げ拡大はできるのだろうと。

日本の場合は車庫証明というのがあるので

(海外にはない変な制度だと思う。警察の利権ですから。)

自宅の近くに駐車場がないと拡大はできないんだらうな

とか思っていました

自宅の近くに駐車場があればここで5台くらい

色々な車種をそろえてカーシェアでレンタルさせて

儲けるってことが可能なんでしょう。



今の年利換算からすると駐車場経費を考えても明らかに

利益でないとおかしい、という感じですよ。

それで、

「私がやるならばどうすればいいかな??」

「カーシェアでも誰でも月100万円以上は

最低稼げるにはどうすればいいかな？」

と昨日考えていたのだけど

例えば今ならやはりラインアットかませばいいはずで

ラインアットにカーシェアを利用してもらった人を

登録していただいて、

それで定期的にキャンペーン打てば

通常はですね、稼働日数が減るんだろうけど

この稼働日数も増やすことができますよね。

やっぱりリピーター獲得が必要ですから定期的にラインアットで

「カーシェアのこの車で箱根来ました～⇒写真

⇒ご家族で芦ノ湖までドライブしませんか？」

みたいにやるとカーシェアのリピーターさん増えると思いますよ。

これは例だけどこれらのマーケティングをかませば

稼働率はかなり高まると思います。

今だとラインアットでしょうね。

「ラインアット登録してくれれば500円割引」でもいいだろうし

「ラインアット登録してくれればチャイルドシートなりの

アクセサリを装備」

でもなんでもアイデアが出ますね。

こういう施策はまだやってる人が全然いないので

「はまる」のは間違いないのだけど

そうすると稼働日数をさらに大幅に引き上げて

相当な利益が出てくるだろうというのは

私が昨日考えていたことです。

んでこれをマレーシアでやろうとすると

そもそも車パクられそうですから・・・（笑）

ちょっと怖いんだけど

やはり日本だとその点はリスクは低いでしょうから

まあカーシェアリングは相当儲かるんだろうな

なんて思いました。

憲法で「営業の自由」というのがあって

それは憲法 21 条の言論表現の自由で

「こういう儲け方もあるよね」と書くのも大事かななんて

私は思って書いてるのだけど

要するにこういうことを「知ってれば」

誰でも儲かる時代ですね、ほんと。

だからこの時代で稼げないってのは単純に知らないのか

やってないのか、（アクション起こしていないだけ）

のどれかでしょうね。

それくらい稼ぐってのは身近になってきてます。

そんでカーシェアリングで稼げるってのは初めて聞いた人が

多いと思いますが

日本でもあまり多くの方が気づいていない分野なので

規制されるまではずいぶん儲かるだろうなと

思った次第です。

それであと私が思ったことは

このカーシェアリングで車を貸すってのは

結構儲かると思いますが

やはり1人あたり月6、7万円前後は儲かる人が多いんだろうと

と思いますが

ここでやはり将来的に月100万円超える人も

間違いなく出てくるんですね。

これはその月7万円の純利益があったとして

その7万円あれば年間でこれは80万円くらいの

儲けになるけど

そこでまた中古車を買増ししてカーシェアの規模を

大きくする個人ってのは必ず出てくるんです。

駐車場何台か借りてそれでそこに車置いて

自分で自営で営業していく人たちって出てくるんですね。

だからここで誰でも稼げるんだけど

利益分を再投資に回す人たちで月100万円超える人

ってのがおそらく

2019年くらいには増えてくるだろうなと。

んで、そういう人がめちゃくちゃ増えてきたら

マスコミで「カーシェアリングの問題で

近隣住民が駐車場にやたら人がやってくるから迷惑だ」

みたいに扇動がはじまって規制されるという

いつもながらの流れになりそう

とも思います。

んでここで「許可制」にいずれなっていき

天下り利権が作られるっていつもの流れ。

ただ今はまだみんなが気づいていない市場だから

今は昔のエアビーみたいに儲かるんでしょう。



ということでシェアリング関係のものが出てきたら

「規制されるまで儲かる」と思って差し支えないと思いますね。

このシェア自体が大きなソフトな共産化の流れですから。

だから「ソフトな共産化はなんか自由がなくなりそうで嫌だな」

なんて思いつつも

そこでその中で出てきたシェアサービスで儲けるって

姿勢、これが大事なんですね。

アベノミクスで経済よくなるわけじゃないじゃないかと

言いつつも株では儲けさせてもらいたいな考え方で

実のところこれが現実主義で考える

経営者の考え方であるってのも

知っておくといいかもしれません。

これは私は副、島先生に学んだわけですけど。

ちなみに副、島先生なんかもあの人は「アジア人同士戦わず」

といいつつ

戦争になりそうだったら「戦争銘柄はそれでも儲かってしまう」

ということで本に載せるんだけど

この姿勢がですね、やはり世間で軽蔑されながらも

大事な姿勢であるわけです。

この辺が分かる、とにかく現実を見ていく人が富裕層になっていく

ってことです。

それで、カーシェアリングなんかは

どうも私が見たところかなり貸してる側は儲かるだろうし

また借りる側もレンタカーより相当安く借りられて満足ですから

やはりこれから 世間ではそんなに大きく話題になっていないものの

注目ですね。

ということで、今はもう「誰でも稼げる方法」なんてのが

本当に沢山出てきたなって思います。

実際に私の読者さんでも月数十万円は利益出てきたなんて

人が本当に最近多くてメールいただくのだけど

そして全部返事できていなくてすみませんが

(ちょっと物理的に時間がとれなかったりする)

やはり今は「自分で稼ぐ」なんてのはなんらすごいことではなくて

やれば誰でもできることなので

アクションを起こせるかどうかはその人の人生の

満足度に直に影響を及ぼす時代に入りつつあります。

そこでアクションを起こせるかどうか、ってのは

昨日書いた、「恐怖心と向き合う」という部分で

この辺の自己の心理マネージングによりますから

【「恐怖は人間のIQを下げる」という投資やビジネスで  
大変重要な事実について考える】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/money/kyoufu\\_iq.pdf](http://fxgod.net/pdf/money/kyoufu_iq.pdf)

この辺が分かってる人は誰でもほんと稼げる時代になっちゃった  
ってことですね。

それはそれで人々の自立心が高まるから良いと思います。

ということで世間であまり知られていないけど

カーシェアリングは儲かるって話でした。

こういうの知ってる人は仮想通貨なり株なりFXなり

元金作るのがイージーゲームなので

お金を稼ぐことに不自由しないものですね。

そして大多数は上記のような考え方や知識を知らないものですから

やはり「知る」のが大事です。知識は大事。

それでは！

ゆう

追伸・・・ちなみに今回はこのカーシェアの

ビジネスとして貸して儲かるって話を書いたけど

これをもっと「胴元」として儲けたいと思うなら

それらの提供会社の株主になるという考え方になります。

カーシェアに参入してきている会社のROIとか見ると

15%超えてるところがやたら増えてきていて

自分で事業やるのはめんどい人はいくつかの

有望なカーシェア事業に長期投資していくというのも

考え方としてはあるわけですね。

これは世界株をやるにも同じで、シェアリング、の

共産主義思想が入ってるものは

やはり現実問題 営業利益を伸ばしますから

要するに皮肉なことに、共産主義思想のシェア思想が

そこで資本主義思想で投資してる人たちの資金をより

拡大させるという現象がこれから起こるわけです。

だから自分でカーシェアを使って安く車を借りるという

借りる側の考え方もあるし

車を貸す側になって事業として儲けていくっていう考え方もあるし

(こっちが今は一番年利が高い)

あとは提供会社の株主になって儲けるという



考え方もあるわけですね。

こういう考え方の多様性を知っていると

お金はどんどん必然的に増えるものですよ。

視点を色々知ってるってのは武器になります。

では！

ゆう